

令和8年上半期分 四日市港 貿易概況（速報）の要旨

令和8年上半期分について、輸出額は「有機化合物」などが減少したものの、「石油製品」「写真用・映画用材料」などが増加したことから、対前年同期比11.5%の増加となった。また、輸入額は「液化石油ガス」などが増加したものの、「原油及び粗油」「液化天然ガス」などが減少したことから、同 0.4%の減少となった。
その結果、差引額は5, 101億円（同 10.6%の減少）の輸入超過となった。

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差引額（▲は輸入超過）	伸 率
四日市港	5,484億円	+11.5%	1兆0,584億円	▲0.4%	▲5,101億円	▲10.6%
	4期ぶりの増加		3期連続の減少			

			概 況 品 名	金 額	伸 率				概 況 品 名	金 額	伸 率
輸 出	増加品目	(1)	石油製品	839億円	+185.4%	輸 入	増加品目	(1)	液化石油ガス	537億円	+40.7%
		(2)	写真用・映画用材料	214億円	+25.1%			(2)	自動車	451億円	+51.8%
		(3)	プラスチック	311億円	+15.3%			(3)	石炭	247億円	+40.3%
	減少品目	(1)	有機化合物	322億円	▲11.6%		減少品目	(1)	原油及び粗油	5,432億円	▲4.9%
		(2)	建設用・鉱山用機械	80億円	▲24.6%			(2)	液化天然ガス	1,469億円	▲14.0%
		(3)	染料・なめし剤及び着色剤	143億円	▲12.6%			(3)	生ゴム	222億円	▲9.3%
	地域別動向	アジア、中南米が増加、西欧は減少					地域別動向	中東、中東欧・ロシア等が減少、北米は増加			

（参考）ドルレートは、157.75円（前年同期比5.5%、8.28円の円安）であった。
注）令和8年上半期分のドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。
注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。